

2021(令和3)年5月14日

各関係機関長 殿

松 山 大 学
人文学部長 櫻井 啓一郎

教員の公募について(依頼)

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度松山大学人文学部英語英米文学科におきましては、下記の要領で専任かつ常勤の教育職員を募集することとなりました。

つきましては、貴学又は貴研究科関係者にご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 求人内容

(1) 仕事内容(業務内容、担当科目等)

English for International Communication (EIC)、専門演習を含む人文学部英語英米文学科専門科目(将来的に大学院言語コミュニケーション研究科の授業科目も担当する)

原則として1週当たり7.5時間 (5コマ)

(2) 勤務地住所等 愛媛県松山市文京町4番地2

(3) 募集人員 1名

(4) 着任時期 2022(令和4)年4月1日

2. 研究分野

英語教育学 (TESOL/TEFL を含む)、言語学、異文化コミュニケーション学、その関連分野のうちのいずれか

3. 職種 講師以上

4. 勤務形態 常勤

5. 勤務地 愛媛県松山市

6. 応募資格

2022(令和4)年4月1日現在、以下の条件を満たす者

(1) 国籍を問わず英語を母語とし、かつ学内業務を遂行するのに支障のない日本語能力を有する者。または、英語を母語としないが、ネイティブ・スピーカーと同様の英語運用能力があり、かつ学内業務を遂行するのに支障のない日本語能力を有する者

(2) 博士前期(修士)課程を修了した者で、1年以上の助教歴もしくは3年以上の大学等の高等教育機関における非常勤講師歴を有する者、またはそれと同等以上の資格があると認められる者

※必須ではないが、博士号取得者が望ましい

※日本における大学等の高等教育機関で教育歴がある者が望ましい

※IT やそれに関連した技術を用いた英語教育にある程度の知識や経験を持つ者が望ましい

(3) 教育及び学生指導に熱意と意欲を有し、学内業務(学部行事への参加を含む)を積極的かつ協力的に遂行する意思を有すること

(4) 採用後は松山市内または近隣に居住することが可能である者

7. 待遇

(1) 給 与 学校法人松山大学給与規程に基づき支給する

(2) 研 究 費 松山大学教員研究費規程に基づき支給する

(3) 勤務時間 学校法人松山大学就業規則に基づく

(4) 休 日 学校法人松山大学就業規則に基づく

(5) 保 険 等 社会保険の加入 日本私立学校振興・共済事業団

8. 募集期間

2021(令和3)年8月23日(月)必着

9. 応募・選考・結果通知・連絡先

(1) 応募方法

「専任教員（英語英米文学科）応募書類」と封筒に朱記し、書留にて下記まで郵送すること
〒790-8578 愛媛県松山市文京町4番地2
松山大学 人文学部長 櫻井啓一郎 宛

(2) 提出書類

- ① 履歴書(所定の書式をダウンロードして使用すること)
- ② 最終学校修了(卒業)証明書又は修了見込み証明書・博士後期課程在学者は、在学証明書も添付すること。博士号取得者は、学位記の写し
- ③ 教育研究業績書(所定の書式をダウンロードして使用すること)査読付き業績を*印で示す
- ④ 主要研究業績及びその関連領域に関する著書又は主要論文等 3 篇(コピー可)。他の業績同様、③の概要欄を記入した上で、それぞれに英語 300 語以内の要約を付すこと。必要に応じて、後日、その他の業績等を求めることがある
- ⑤ 英語教育と専門教育に関する抱負を書いたエッセイ(英語、約 500 語)
- ⑥ 演習 I のシラバスを、英語版と日本語版の 2 種類作成すること。書式は、所定のをダウンロードして使用すること。演習 I は 3 回生が前期に履修する科目(専門演習)であり、各教員が自分の専門に基づいて行う。英語英米文学科の教員のシラバスを参照したい場合は、「松山大学シラバス検索システム」(<https://syl.matsuyama-u.ac.jp/>)の「ジャンル検索」で、「ジャンル」を「人文英語」に指定し、「科目名」に「演習 I」と入力して検索すること。教員名を直接入力するなどして、検索することもできる。(3)に記している模擬授業では、演習 I の導入部分を行っていただく
- ⑦ 英語と日本語で自己紹介する様子を撮影した動画(3~5分)、及び、⑥のシラバスの内容について英語と、できるだけ日本語で説明する様子を撮影した動画(5~7分)を保存した USB メモリ。万が一に備えて、動画のバックアップを別途保存しておくこと
- ⑧ 人物照会が可能な方 1 名の氏名、所属、および連絡先(電話番号、可能であればメールアドレス)
※ ②以外は全て A4 用紙に作成の上、提出すること

(3) 選考

書類選考の上、英語及び日本語の面接を行う。その際に、20分程度の模擬授業を求める

(4) 結果通知

選考終了次第、2022(令和4)年1月末までに郵送にて通知する予定
海外の場合はメールによる通知とする場合がある

(5) 連絡先

松山大学 教務部教務課 人文学部担当 田中輝和 宛
問合せは E-mail <mu-kyomu@matsuyama-u.jp> に限る

10. その他

- (1) 提出書類は選考にのみ使用し、それ以外の目的には使用しない
- (2) 提出書類は原則として返却しない(ただし、業績の実物や USB メモリの返却を希望する場合には、住所・氏名を明記した返信用封筒及び必要な送料が貼付してある場合にのみ返却する)
- (3) 面接に際しての旅費・宿泊費等は応募者負担とする
- (4) 面接は、遠隔(Zoom)で行う場合もある